

～～第8736回～～

車山～八島ヶ原湿原

～R1. 8. 4～

梅雨明けからの連日の猛暑を逃れ、霧ヶ峰の冷涼な風を期待して6:00 島田を2台で出発。途中道の駅富士川で休憩後、ビーナスラインの開放的な景色を楽しみながら順調に車山肩の駐車場に9:10 着いた。しかしこの時間すでに人と車で混雑しており、無料駐車場にどうにか2台入れることが出来た。(有料1,000円はまだ空きが多数あった)登山道入口の所に多くのバイオトイレ(有料)と簡易トイレが設置されている。電気柵で囲まれた中にニッコウキスゲの黄色い花がたくさん咲いており、多くのカメラが向けられていた。以前は高原全体にニッコウキスゲが群生していたが、現在は保護された数か所に限定される。ストレッチ後車山を目指して出発。子供連れの観光客と共にこぶし大の石ころ混じりの道を登り、50分程で山頂(1925m)に着く。気象レーダー観測所周辺にはリフトで上がった人も含め多くの人が展望を楽しんでいた。蓼科山や八ヶ岳は間近に望むが、南アルプス・北アルプスは夏雲の中に朧気だ。高原の風も時折感じるが日差しが強く観測所の日陰で休憩する。「霧ヶ峰」の温度設定をもう少し下げてもらいたい。段差の大きな階段状の急な道を下り、夫婦岩の有る車山乗越に10:55 着く。この辺りはザックを背負った人が殆んどだ。笹原の中の道を登ると大小の石が点在する蝶々深山(1836m)に11:18 着く。多くのグループが昼食中だ。私達も小岩に座って弁当を広げた。食事を終える頃茅野市方面から黒い雨雲が頭上を覆ってきたので急いで出発する。20分程で物見岩に着く頃ポツポツと降り出してきた。雨具や傘を用意して八島ヶ原湿原に向かって下る。シカ侵入防止の開閉式フェンスを通り旧キャンプ場のトイレを利用して、12:55 ビジターセンターとの分岐に着く。雨は上がり日差しが又強くなる。ここから八島ヶ原湿原を右手に見ながら平坦な砂利道を高原植物の花畑を見ながら沢渡に向かう。再びシカ侵入防止のフェンスを出て13:30 沢渡に着き休憩をとる。車山肩への粘土質の滑り易い坂道を登りながら、今日歩いたコースを見渡せる景色が心地よい。14:25 多くの観光客で賑わう駐車場に着いた。白樺湖畔のすずらんの湯で汗を流し島田に向かった。(高原の花:ニッコウキスゲ・ノアザミ・イブキトラノオ・ハクサンフウロ・クガイソウ・ホタルブクロ・ヤマブキショウマ・ウスユキソオ・ウツボグサ・シモツケ・コオニユリ)

参加者:8名(島田)

天気:晴れ一時雨

地図:霧ヶ峰

コースタイム:島田600＝車山肩駐車場910-35…車山山頂1025-35…夫婦岩1050…車山乗越1055…蝶々深山1118-50…物見岩1208…旧キャンプ場1255…沢渡1330…車山肩駐車場1425-40＝島田1900

記録:島田支部 T. S



登山道入口から観測所を望む



電気柵で保護されたニコウキスゲ